

テクノロジー・ショーケース・イン・ツクバ 2008



2008. 1/25 Fri 10:00~18:00
 ※26日は企画展示(一部)ポスター展示のみ
1/26 Sat 10:00~14:00

(独) 産業技術総合研究所 共用講堂



開催にあたって

江崎 玲於奈
えさき れおな

▶つくばサイエンス・アカデミー理事長

◆つくばサイエンス・アカデミーでは、筑波研究学園都市の研究機関とともに、2002年より「つくばテクノロジー・ショーケース」という研究展示会を行っています。これは、つくばの研究者が、これまで引出しにしまっていた研究、成果、アイデア、技術を年に一度、持ち寄って披露しようと始めた催しで、今年で第7回を数えます。研究者自らが企画し、主体的に事業を進めていることが、大きな特徴です。

◆このショーケースの狙いは、研究者1万3000人が活動を続ける筑波研究学園都市で、研究者相互、企業相互、研究者・企業・行政の横断的個別交流を促進すると同時に、新たな発想に基づく研究、ベンチャー事業への契機となる場を提供し、幅広い分野の研究者、企業関係者に、新たな出会いとひらめきの場を提供しようというものです。

◆今年の「TXテクノロジー・ショーケース・イン・ツクバ 2008」(第7回つくばテクノロジー・ショーケース)の主な特徴は、次の4点にあります。

- ①今年度から各機関持ち回り開催とし、これまで以上に研究者自らによる手作り感覚の研究展示会とします。
- ②発表者は専門外の来場者に分かりやすく情報発信します。
- ③任期付雇用の若手博士(ポスドクなど)にも発表・展示の機会を提供します。
- ④地元高校生からも出展を募り、未来の科学者を育成する役割も担っていきます。

◆この「TXテクノロジー・ショーケース・イン・ツクバ 2008」を存分にお楽しみいただければ幸いです。

特別講演

ナノカーボンの科学と産業応用



飯島 澄男 氏
いいじま すみお

- ▶名城大学 大学院理工学研究所 教授
- ▶NEC 特別主席研究員
- ▶(独)産業技術総合研究所 ナノカーボン研究センター長

◆1991年、NEC基礎研究所(現：ナノエレクトロニクス研究所)において微細円筒状炭素物質を発見し、その構造を詳細に解析し、円筒構造の螺旋性や多層性を明らかにした。この新物質を「カーボンナノチューブ」と命名した。

◆その後、「カーボンナノチューブ」の成長や円筒構造発生モデルの提唱、円筒内に異種物質が入り込む毛細管現象の発見、単層ナノチューブの合成などの著しい成果を挙げ、世界的研究ブームの火付け役となった。

スケジュール

- 16:15 - あいさつ・講師紹介 江崎玲於奈 つくばサイエンス・アカデミー理事長
- 16:20 - 講演 飯島澄男 「ナノカーボンの科学と産業応用」
- 17:20 - 会場質疑 〈進行〉江崎玲於奈

参加費無料

懇親会費 2,000円

主催 ▶ つくばサイエンス・アカデミー

共催 ▶ 茨城県／つくば市／科学技術振興機構／筑波大学／高エネルギー加速器研究機構／宇宙航空研究開発機構／防災科学技術研究所／物質・材料研究機構／産業技術総合研究所／農業・食品産業技術総合研究機構／農業生物資源研究所／農業環境技術研究所／国際農林水産業研究センター／森林総合研究所／国土技術政策総合研究所／建築研究所／土木研究所／国土地理院地理地殻活動研究センター／気象研究所／国立環境研究所／理化学研究所／アステラス製薬(株)／日本電気(株)ナノエレクトロニクス研究所／(財)茨城県科学技術振興財団／(株)つくば研究支援センター (25機関・団体)

後援 ▶ 文部科学省／農林水産省／経済産業省／環境省／福島県／群馬県／栃木県／埼玉県／千葉県／東京都／神奈川県／(財)千葉県産業振興センター／つくば市工業団地企業連絡協議会／つくば市商工会 (14機関・団体)

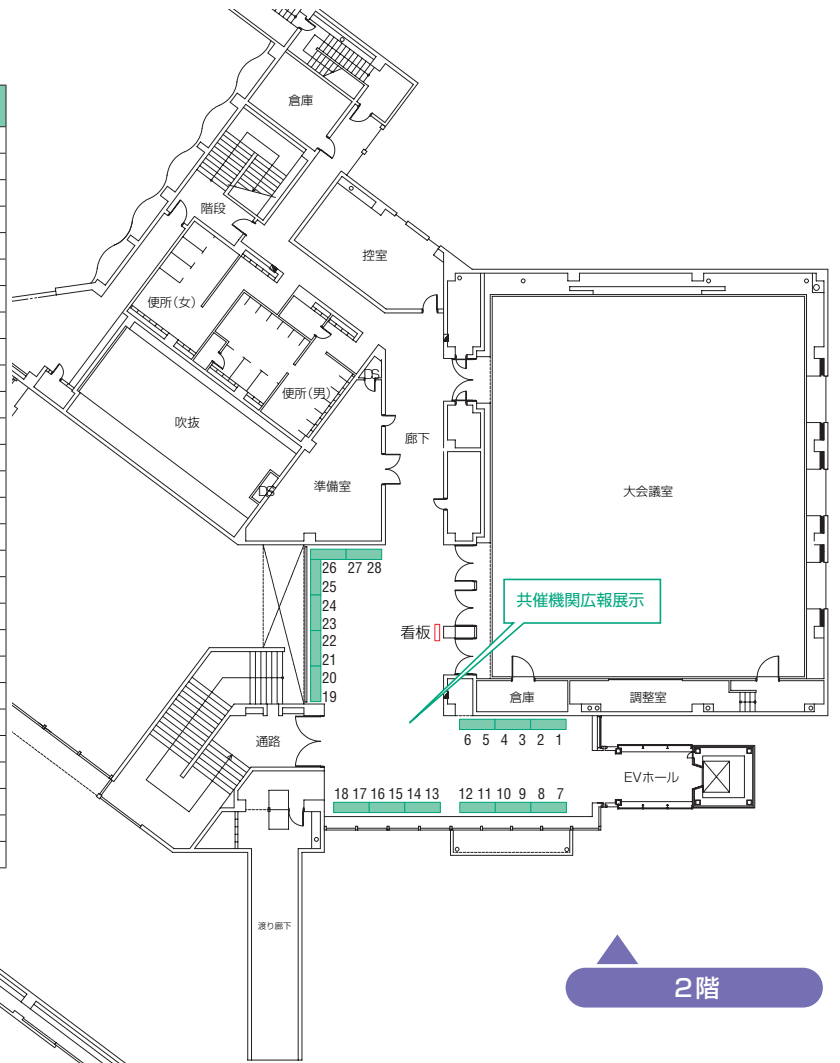
<http://academy.fureai.or.jp/index.shtml>



展示会場案内図

共催機関広報展示一覧

ポスター No.	機関名
1	物質・材料研究機構
2	物質・材料研究機構
3	防災科学技術研究所
4	宇宙航空研究開発機構
5	理化学研究所
6	筑波大学
7	科学技術振興機構
8	科学技術振興機構
9	科学技術振興機構
10	科学技術振興機構
11	高エネルギー加速器研究機構
12	産業技術総合研究所
13	農業・食品産業技術総合研究機構
14	農業生物資源研究所
15	農業環境技術研究所
16	国際農林水産業研究センター
17	森林総合研究所
18	森林総合研究所
19	国立環境研究所
20	国立環境研究所
21	国土技術政策総合研究所
22	土木研究所
23	建築研究所
24	国土地理院地理地殻活動研究センター
25	気象研究所
26	アステラス製薬(株)
27	日本電気(株) ナノエレクトロニクス研究所
28	茨城県



2階

1階



特別展示
 「万能細胞(iPS細胞)の培養と提供について」
 (独)理化学研究所筑波研究所
 バイオリソースセンター

発表者一覧

Poster No.	発表タイトル	分野カテゴリー	発表代表者	所属
P-1	再生粗骨材及びそれらを使用したコンクリートの品質・評価と調査	物質・材料	棚野 博之	建築研究所 材料研究グループ
P-2	高温形状記憶合金	物質・材料	金 熙榮	筑波大学 数理物質科学研究科
P-3	多機能ゲル化剤としての「有機電解質オリゴマー」の開発	物質・材料	吉田 勝	産業技術総合研究所 ナノテクノロジー研究部門
P-4	電子ペーパーにむけた固体エレクトロクロミックデバイスの開発	物質・材料	樋口 昌芳	物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点
P-5	高安定化 Nb ₃ Al 超伝導線材と高速銅めっき技術	物質・材料	菊池 章弘	物質・材料研究機構 超伝導材料センター
P-6	高集積非対称マイクロ貫通孔の開発による単分散乳化の高性能化	物質・材料	小林 功	農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所
P-7	中性子を精度よく捕まえる！中性子位置 2 次元検出器システム	物質・材料	佐藤 節夫 広田 克也 清水 裕彦	高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所
P-8	電子線モアレ法を用いた微小領域での変形・応力測定法 - ひずみ、応力から非線形性測定まで -	物質・材料	岸本 哲	物質・材料研究機構 コーティング・複合材料センター
P-9	金属内包フラーレンに基づく機能性センサーの開発	ナノテクノロジー	赤阪 健 土屋 敬広	筑波大学 先端学際領域研究センター
P-10	オーガニックナノチューブ AIST®	ナノテクノロジー	浅川 真澄	産業技術総合研究所 界面ナノアーキテクトニクス研究センター
P-11	酸化物ナノシートによる新たな薄膜配向制御法の開発	ナノテクノロジー	柴田 竜雄	物質・材料研究機構 ナノスケール物質センター
P-12	分子レベルの薄さの透明磁石 - ナノスケールの積木細工で次世代 I T 素子をつくる -	ナノテクノロジー	長田 実	物質・材料研究機構 ナノスケール物質センター
P-13	その場アスベスト溶融無害化技術	環境	池田 伸一	産業技術総合研究所 エレクトロニクス研究部門
P-14	新型熱分解装置を核とする廃プラスチック複合資源化	環境	小寺 洋一	産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門
P-15	新規な花粉自動識別計数装置の開発	環境	青柳 秀紀	筑波大学大学院 生命環境科学研究科
P-16	つくばの景観保全	環境	青木 陽二	国立環境研究所 社会環境システム研究領域
P-17	偏芯メカニズムと調和角 23.4 度で劇的効果を示す生命・環境・エネルギー	環境	櫻井 美彰	グリーンリング(株)
P-18	ICP-DRS-MS によるヨウ素-129 の迅速測定	環境	藤原 英司	農業環境技術研究所 土壌環境研究領域
P-19	イムノクロマトキットを用いて玄米等のカドミウム濃度を簡易に測る	環境	阿部 薫	農業環境技術研究所 土壌環境研究領域
P-20	建築物の LCCO ₂ 及び LCW の算出手法と設計支援ツールの開発	環境	高橋 暁	国土技術政策総合研究所 住宅研究部
P-21	洋上ウインドファーム 風力発電はどれほどのエネルギーを供給できる？	環境	植弘 崇嗣	国立環境研究所 環境研究基盤技術ラボラトリー
P-22	木質バイオマスからバイオエタノールをつくる	資源・エネルギー	野尻 昌信	森林総合研究所 きのこ・微生物研究領域
P-23	乳牛ふん尿バイオガスからの水素など化学原料の製造実証試験	資源・エネルギー	主藤 祐功	土木研究所 寒地土木研究所
P-24	水素分離用金属膜の実用化に向けて - 水素分離膜における Pd 使用量削減・Pd 代替技術 -	資源・エネルギー	須田 洋幸	産業技術総合研究所 環境化学技術研究部門
P-25	シーディング技術の最適化による球状シリコン生産性の向上及び球状シリコン太陽電池の高性能化	資源・エネルギー	劉 正新	産業技術総合研究所 太陽光発電研究センター
P-26	太陽電池評価技術の開発	資源・エネルギー	猪狩 真一	産業技術総合研究所 太陽光発電研究センター
P-27	超小型高効率マイクロチャンネル熱交換器	資源・エネルギー	阿部 豊	筑波大学 システム情報工学研究科
P-28	悪臭を液肥に変換する吸引通気式堆肥化システム	農業科学	本田 善文	農業・食品産業技術総合研究機構 畜産草地研究所
P-29	マイクロフォース (microForce) の構築とその利用	農業科学	小板橋基夫	農業環境技術研究所 生物生態機能研究領域
P-30	気象予測データを基にした農作物被害軽減情報ウェブサービス	農業科学	菅野 洋光	農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター
P-31	農産物直売所向け情報システム	農業科学	柴田 静香	農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター
P-32	農業技術体系データベースを用いた営農計画支援システム FAPS-DB	農業科学	南石 晃明	九州大学大学院農学研究院 (前・農研機構 中央農業総合研究センター)
P-33	植物性食品由来の乳酸菌を用いたヨーグルトタイプ食品の開発	食品	安藤 一徳	カゴメ(株) 総合研究所
P-34	大麦・小麦に含まれる抗菌ペプチド	食品	老田 茂	農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター
P-35	米ぬかからの高純度トコトリエノールの連続分取技術	食品	木村 俊之	農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター
P-36	核内受容体を用いた有用物質探索技術	生命科学	柳澤 純	筑波大学 生命環境科学研究科
P-37	骨導超音波知覚の解明と重度難聴者のための新型補聴器への応用	生命科学	中川 誠司	産業技術総合研究所 人間福祉医学研究部門
P-38	VR 酔い研究と映像の生体安全性に関する国際標準化	生命科学	渡邊 洋	産業技術総合研究所 人間福祉医学研究部門
P-39	タンパク質溶液デザイン・リフォールディングと凝集制御	生命科学	白木賢太郎	筑波大学大学院 数理物質科学研究科

Poster No.	発表タイトル	分野カテゴリー	発表代表者	所属
P-40	治療効果・安全性が高い細胞単離/保存方法の開発	生命科学	大根田 修	筑波大学大学院 人間総合科学研究科
P-41	単粒子解析法によるイオンチャネルの構造解明	生命科学	小椋 俊彦 三尾 和弘 佐藤 主税	産業技術総合研究所 脳神経情報研究部門
P-42	人工アミノ酸による癌の分子イメージング	生命科学	鹿野 直人	茨城県立医療大学 保健医療学部
P-43	ジーンターゲットングによる植物ゲノムのピンポイント改変	生命科学	土岐 精一	農業生物資源研究所 植物科学研究領域
P-44	新興・再興感染症の防疫・診断に迅速対応できる新規測定系と関連基礎技術開発	医療・福祉・介護	永田 恭介	筑波大学大学院 人間総合科学研究科
P-45	肝疾患に応用可能な血小板製剤の開発	医療・福祉・介護	大河内信弘	筑波大学大学院 人間総合科学研究科
P-46	訪問入浴介護における感染予防対策	医療・福祉・介護	桜井 直美	茨城県立医療大学 保健医療学部
P-47	自家がんワクチン	医療・福祉・介護	大野 忠夫	セルメディシン(株)
P-48	過敏性腸症候群に対する塩酸ラモセトロン [®] の有用性	医療・福祉・介護	平田 拓也	アステラス製薬(株) 研究本部開発薬理研究所
P-49	新規過活動膀胱治療薬 ベシケア [®] 錠の膀胱組織選択性	医療・福祉・介護	大竹 昭良	アステラス製薬(株) 研究本部開発薬理研究所
P-50	TXePET: 液体キセノン検出器を用いた次世代PET	医療・福祉・介護	田内 利明	高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所
P-51	拡散光を利用した生体診断技術の開発	医療・福祉・介護	谷川ゆかり	産業技術総合研究所 人間福祉医工学研究部門
P-52	ISO/IEC 24786: 情報機器のアクセシビリティ設定の標準化	医療・福祉・介護	関 喜一	産業技術総合研究所 人間福祉医工学研究部門
P-53	Point-of-Care マイクロ流体バイオ分析デバイス	医療・福祉・介護	亀井 利浩	産業技術総合研究所 エレクトロニクス研究部門
P-54	超音波を用いた再生血管評価技術の開発	医療・福祉・介護	新田 尚隆	産業技術総合研究所 人間福祉医工学研究部門
P-55	宇宙環境を利用した産業応用研究の最新情報	地球・宇宙	越川 尚清	宇宙航空研究開発機構 宇宙環境利用センター
P-56	衛星による高精度高分解能全球降水マップの作成	地球・宇宙	岡本 謙一	大阪府立大学大学院 工学研究科
P-57	短波長赤外で見る地球大気	地球・宇宙	須藤 洋志	宇宙航空研究開発機構 宇宙利用推進本部
P-58	スペースシャトル地形データから作成した世界の地形分類図	地球・宇宙	岩橋 純子	国土地理院 地理地殻活動研究センター
P-59	GEO Grid 火山重力流シミュレーション 一次世代ハザードマップへの試み	防災	宝田 晋治	産業技術総合研究所 地質調査情報センター
P-60	高度即時的地震情報伝達網実用化プロジェクト	防災	中村 洋光	防災科学技術研究所 防災システム研究センター
P-61	地震ハザードステーション J-SHIS	防災	藤原 広行	防災科学技術研究所 防災システム研究センター
P-62	崩壊斜面の緊急計測手法 RE・MO・TE ² (リモート・ツー)	防災	藤澤 和範	土木研究所 土砂管理研究グループ
P-63	「e コミュニティつくば」によるコミュニティ形成	防災	増田 和順	防災科学技術研究所 防災システム研究センター
P-64	爆発災害を防止するための安全研究	防災	松永 猛裕	産業技術総合研究所 爆発安全研究コア
P-65	複雑な機器を触感で容易に操作する: 触感ユーザインターフェイス	情報通信技術	熊澤 逸夫	東京工業大学 像情報工学研究施設
P-66	定量的な安全性を永久に保証する量子暗号鍵配布システム	情報通信技術	富田 章久	ERATO-SORST 量子情報システム アーキテクチャ
P-67	レーザ誘起背面湿式加工法による透明材料の大面積・深溝加工	情報通信技術	新納 弘之	産業技術総合研究所 光技術研究部門
P-68	産総研発 XAMOS を用いた新規高速メモリ (SRAM) の提案	情報通信技術	大内 真一	産業技術総合研究所 エレクトロニクス研究部門
P-69	RT ミドルウェア — RT ミドルウェア・ロボットサービスイニシアチブ連携 —	情報通信技術	山野辺夏樹	産業技術総合研究所 知能システム研究部門
P-70	生活活動支援ヒューマノイドロボットの研究	情報通信技術	Neo Ee Sian	産業技術総合研究所 知能システム研究部門
P-71	高速道路上での車両周囲状況認識手法	情報通信技術	西田 健次	産業技術総合研究所 脳神経情報研究部門
P-72	高機能3次元視覚システム VVV を用いたアクティブステレオによる注視制御	情報通信技術	中川 雅史	産業技術総合研究所 知能システム研究部門
P-73	非整備環境での3次元物体認識に関する研究	情報通信技術	丸山 健一	産業技術総合研究所 知能システム研究部門
P-74	カメラ映像から異常動作をリアルタイムで自動検出するソフトの開発	情報通信技術	大津 展之	産業技術総合研究所 フェロー
P-75	ベアリング暗号を用いた暗号システム (筑波大学暗号・情報セキュリティ研究室)	情報通信技術	岡本 栄司	筑波大学大学院 システム情報工学研究科
P-76	WebSiteChecker でオンライン詐欺対策	情報通信技術	坂元 英紀	(有)つくばセキュアネットワークリサーチ
P-77	エネルギー効率の高いマイクロプロセッサ	情報通信技術	松本 祐教	(株)トプシステム
P-78	優れた海外ソフトのL10nと販売	情報通信技術	坂本 堪亮	(株)ネクステッジテクノロジー
P-79	シーズ・ニーズマッチングのお手伝い J-STORE/e-seeds.jp	学際・業際領域	渡邊 篤	科学技術振興機構 技術移転促進部

Poster No.	発表タイトル	分野カテゴリー	発表代表者	所属
P-80	産学官連携を支援するポータルサイトのご紹介	学際・業際領域	中村 幹	科学技術振興機構 産学連携推進部
P-81	研究開発のスピードアップに！ -科学技術文献データベースの新たな活用方法-	学際・業際領域	甲田 彰	科学技術振興機構 情報提供部
P-82	JST イノベーションサテライト茨城の活動内容	学際・業際領域	山下 昌二	科学技術振興機構 JST イノベーションサテライト茨城
P-83	ノートパソコンによる計測と制御 HT(HP)-Basic の紹介	学際・業際領域	富永 雅樹	防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部
P-84	変形粒子法	学際・業際領域	堀 昭夫	(株)テクニカルスルー
P-85	中性子利用技術移転推進プログラム 中性子の産業利用への橋渡し	学際・業際領域	岡根 章五	(財)放射線利用振興協会
P-86	アト秒電子操作 -先端科学を支えるレーザーテクノロジー-	基礎科学	鳥塚 健二	産業技術総合研究所 光技術研究部門
P-87	データ収集のためのネットワークスイッチ・テストシステムの開発	基礎科学	千代 浩司	高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所
P-88	データ可視化と数値計算ライブラリをキーとしたシステム構築	ビジネス	仁衡 琢磨	ベンギンシステム株式会社
P-89	東京未来スタイルによるベンチャー開発品のグローバルマーケティング	ビジネス	遠藤 隆	合同会社 東京未来スタイル
P-90	耐 A1 溶損性に強い湯口材料	ビジネス	貝沼 紀夫	アジアエンジニアリング(株)
P-91	Dr. ナダレンジャーの自然災害のハンディー科学館	その他 (科学教育)	納口 恭明 下川 信也	防災科学技術研究所 防災システム研究センター
高校生				
P-92	花室川の水生生物の多様性変動(12年次)	高校生	徳村 卓哉	茨城県立竹園高等学校
P-93	つくばの変遷を探る IV -交通機関の発達によって所要時間はどうか変化したか?-	高校生	山口 潤也	茨城県立並木高等学校
P-94	公立高校における通学エリアの変化に関する研究	高校生	山口 裕敏	茨城県立並木高等学校
P-95	並列計算における環境コスト	高校生	坂入 雄大	茨城県立並木高等学校
P-96	地質調査	高校生	澤畑優理恵	茨城県立水戸第二高等学校
P-97	太陽の電波観測	高校生	加倉井沙知 石川 優水 大和田詠里 後藤 優希	茨城県立水戸第二高等学校
P-98	擬二次元ゲル中の金属葉の成長	高校生	鈴木絵里香 小室 里花 田邊三紀子	茨城県立水戸第二高等学校 数理科学同好会
任期付雇用の若手博士(ポスドクなど)				
1	交流インピーダンス法による圧電性 AIN 薄膜の高温電気特性評価	物質・材料	西島 大	産業技術総合研究所 生産計測技術研究センター
2	高安定でフレキシブルな FET 作成のための異種有機分子界面の設計	物質・材料	末森 浩司	産業技術総合研究所 光技術研究部門
3	Fabrication of polymer thin films to obtain antireflective layers	物質・材料	DUTRIEZ Cedric	産業技術総合研究所 ナノテクノロジー研究部門
4	単層カーボンナノチューブを安定に分散する新規蛋白質の探索	物質・材料	朴 恵卿	産業技術総合研究所 ナノテクノロジー研究部門
5	ミクロな視点から理解する燃料電池の固体電解質	物質・材料	千葉 亮	産業技術総合研究所 計測フロンティア研究部門
6	ブルシアンブルー型錯体ナノ粒子を用いた表示素子開発	物質・材料	原 茂生	産業技術総合研究所
7	Future prospect on High-Tc superconductor application	物質・材料	Dilip D Shivagan	産業技術総合研究所 ナノテクノロジー研究部門
8	新しいフォトクロミック化合物-安価に合成・可視光全域を調光-	物質・材料	則包 恭央	産業技術総合研究所 ナノテクノロジー研究部門
9	環境半導体 β -FeSi ₂ 受光デバイスの研究	物質・材料	大塚 照久	筑波大学 数理物質科学研究科
10	New membranes for Fuel cell Applications and Surface Study of Electrodes of Degraded Lithium-ion Batteries by FT-IR-ATR	資源・エネルギー	Md. Khalilur Rahman	産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門
11	幾何学的位相を利用した固体中電子系および光学系の新機能開拓	基礎科学	小野田 勝	産業技術総合研究所 強相関電子技術研究センター
12	可食植物を基盤とする経口医薬成分の生産	農業科学	高木 英典	農業生物資源研究所
13	エビガロカテキンガレートの分化誘導 HL-60 細胞への作用	生命科学	岡田 典久	静岡県立大学 生活健康科学研究科
14	海洋性プランクトン (<i>Metridia pacifica</i>) 由来新規耐熱性ルシフェラーゼ	生命科学	竹中 康浩	産業技術総合研究所 バイオセラピューテック研究ラボ
15	アフリカツメガエルの性(♀)決定遺伝子 DM-W についての解析	生命科学	吉本 真	北里大学 理学部
16	Super-resolution microscopy by thin chalcogenide film	生命科学	Stephane PETIT	産業技術総合研究所 ナノテクノロジー研究部門
17	高効率・高密度インバータの三次元実装技術	情報通信技術	郎 豊群	産業技術総合研究所 パワーエレクトロニクス研究センター
18	組込みシステム開発力強化のためのオブジェクト指向ソフト・ハード基盤の研究開発	情報通信技術	大川 猛	産業技術総合研究所 情報技術研究部門

ミニシンポ

ミニシンポ I 25日 13:00～13:55 (大会議室)

テーマ：「地震とその対策」

話題提供者：

- ◆ 「茨城県の地震環境と緊急地震速報」
(独)防災科学技術研究所 防災システム研究センター 中村 洋光 氏
- ◆ 「茨城県の津波防災対策」
筑波大学システム情報工学研究科 武若 聡 氏
- ◆ 「木造建物の耐震補強技術」
(独)建築研究所 構造研究グループ 河合 直人 氏

ミニシンポ II 25日 14:40～15:35 (大会議室)

テーマ：「ニッポンの食の安全と安心を考える」

話題提供者：

- ◆ 「提案、真の食の安全と安心を支える技術とその運用哲学」
(独)農業・食品産業技術総合研究機構
中央農業総合研究センター 生産支援システム研究チーム長 横山 和成 氏
- ◆ 「食の安全と安心が持つ目的を達成する上での課題と手段」
(独)農業・食品産業技術総合研究機構
中央農業総合研究センター マーケティング研究チーム 主任研究員 森尾 昭文 氏
- ◆ 「農産物の無機元素組成による産地判別技術」
(独)農業・食品産業技術総合研究機構
食品総合研究所 食品分析研究領域・分析ユニット長 堀田 博 氏
- ◆ 「遺伝子手法による食中毒菌の迅速検出技術開発」
(独)農業・食品産業技術総合研究機構
食品総合研究所 食品安全研究領域・食品衛生ユニット研究員 川崎 晋 氏

【司会進行】

(独)農業・食品産業技術総合研究機構 情報広報部長 湯川 剛一郎 氏

企画展示

物質・材料研究機構(NIMS)

〒305-0047 茨城県つくば市千現1-2-1 TEL: 029-859-2000 FAX: 029-859-2025

【出展内容】 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 (MANA) の紹介

文部科学省は「世界トップレベル国際研究拠点形成促進プログラム」を立ち上げ、その5つの助成対象機関に、NIMSが独立行政法人として唯一選定されました。これにともない2007年10月よりスタートした新しい研究センターが「国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 International Center for Materials Nanoarchitectonics (MANA)」です。MANAでは「マテリアルナノアーキテクトニクス」と呼ぶ新たな研究コンセプトのもと、「持続可能な発展」を支える新材料の開発を目指して研究を推進します。詳細をパネルにて説明いたしますので、皆様お気軽にお越しください。

国立大学法人 筑波大学

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 TEL: 029-853-2267 FAX: 029-853-6011

【出展内容】 1 「つくば3Eフォーラム」と「つくばエコシティーイニシアティブ構想」

- 2 国際生物学オリンピックがつくばにやってくる
- 3 グローバルCOEサイバニクス国際拠点:人・機械・情報系の融合複合
- 4 「草創期の湯島聖堂」礼拝空間の復元公開

- 1 筑波大、産総研、国環研、物材機構、茨城県、つくば市合同で発足した、学園都市を低炭素、健康で文化的な都市に再構築する構想
- 2 2009年7月12日～19日に筑波大学で開催される「第20回国際生物学オリンピック」について紹介
- 3 ロボット工学、脳・神経科学、IT技術、感性・人間工学、生理学、社会科学、倫理学などの異分野を融合した新領域「サイバニクス」の創成
- 4 湯島聖堂に伝来した孔子像など5体の彫刻像と89人の賢儒を描いた16面の壁画を復元した研究成果を展示

NTTアクセスサービスシステム研究所

〒305-0805 茨城県つくば市花畑1-7-1 TEL: 029-868-6390 FAX: 029-868-6400

【出展内容】 宅内光配線コード (曲げフリー光コード)

光サービスの急速な普及にともない、一般のご家庭内での光ファイバ配線が急増しています。今後さらに光ファイバ回線が大量に開通する中で、お客様に十分に満足して頂けるように配線するために、簡単且つ美しく光ファイバを配線できる方法が望まれています。これらの要望に対応するため、「曲げ」「折り」「結び」を自在とし、メタルコード同様に扱える『宅内光配線コード (曲げフリー光ファイバコード)』の開発を行ったので紹介します。

(独)科学技術振興機構 戦略的創造研究事業本部

〒102-0075 東京都千代田区三番町5番地 三番町ビル TEL: 03-3512-3520 FAX: 03-3222-2069

【出展内容】 戦略的創造研究推進事業の概要、および成果の紹介

戦略的創造研究推進事業とは、国の政策目標実現に向けて目的基礎研究をトップダウン型に推進するJSTの事業で、産業や社会に役立つ技術シーズの創出を目的としています。研究の担い手は、大学、公的研究期間および民間企業の研究者で、機関を横断する研究共同体が時限付きで形成され、研究を進めています。「CREST」、「ERATO」、「さきがけ」を事業の3本柱としており、ここから生まれたイノベーションに向けた近年の成果を紹介します。

J-PARCセンター

〒319-1195 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4 TEL: 029-284-4851 FAX: 029-284-4854

【出展内容】 大強度陽子加速器施設 (J-PARC) の紹介

平成20年度からの施設利用開始を目指して、現在、茨城県東海村に日本原子力研究開発機構 (JAEA) と高エネルギー加速器研究機構 (KEK) が共同で大強度陽子加速器施設 (J-PARC) の建設を進めています。J-PARCの加速器からは陽子、中性子、中間子、ミュオン、ニュートリノなど様々な粒子が取り出されます。これらの粒子を利用して、私たちの身体を作っているタンパク質を調べたり薬の開発を進める生命科学的研究、新しい材料を開発する物質科学研究、そして宇宙の始まりや質量の謎を探る原子核・素粒子研究など、幅広い分野の研究を行います。

つくば市

〒300-3257 つくば市筑穂1-10-4 大穂庁舎2F TEL: 029-864-3263 FAX: 029-864-4627

【出展内容】 つくばが生んだ江戸時代の科学者「飯塚伊賀七」展

つくばが生んだ天才的科学者「飯塚伊賀七」は江戸時代中期、飢饉や熱病、火山の噴火などによる農村受難の時代に当地 (旧谷田部町) に生まれ、名主を勤めるかたわら、巨大な「和時計」、「天元術用そろばん」、「十間輪」、「脱穀機」 (以上現存) や「酒買い人形」、「飛行機」、「自転車」等を作り、また自宅の「母屋」や「五角堂」 (現存)、「布施弁財天の鐘楼堂」 (現存) の設計をする等、天才技術者ぶりを発揮し、後世まで「谷田部に過ぎたるものあり」と語り継がれてきた。特に「酒買い人形 (ロボット)」は筋向いの酒屋まで、道を横切って酒を買いに行っていたと言われ、当時既に「ロボット」が道を歩いていた。

日程

※出展者数が予定よりも多かったため、チラシ裏面のタイムテーブルを本紙のとおり変更しましたので、ご注意ください。

【第1日】平成20年1月25日(金) 産総研 共用講堂

	大会議室	講堂	中会議室	ホワイエ・多目的室	小会議室	(研究所内)
10:00	開会					
10:15	インデクシング 【10:15～12:10】 (1分×98件) ※高校生含む		企画展示 (～26日 14:00)	ポスター発表 (～26日 14:00)	ポスター発表 (～26日 14:00)	
11:20						
12:10						
13:00	ミニシンポⅠ 【13:00～13:55】 テーマ:「地震とその対策」		コアタイム 【11:20～16:00】	共催 機関 広 報 展 示	コアタイムA(奇数) 【13:00～14:00】	SAT理事会 【12:30～13:30】
14:00	ポスドク・インデクシング (1分×18件) 【14:00～14:20】					
15:00	ミニシンポⅡ 【14:40～15:35】 テーマ:「ニッポンの食糧を考える」					産総研見学ツアー 【15:10～16:10】
16:00		特別講演 【16:15～17:45】 「ナノカーボンの科学と 産業応用」 講師:飯島澄男				
16:15						
18:00		インデクシング入賞者表彰		懇親会 【18:00～】		

【第2日】平成20年1月26日(土) 産総研 共用講堂

	大会議室	講堂	中会議室	ホワイエ・多目的室	小会議室	(研究所内)
10:00			ポスターのみ 掲出・自由見学	ポスターのみ 掲出・自由見学	ポスターのみ 掲出・自由見学	
14:00						

交通・会場案内



- ◎当日はシャトルバスを【つくば駅 ⇄ 産総研】間運行します。
- ◎お車の方▶常磐自動車道【桜土浦IC】より10分
- ◎つくばエクスプレスをご利用の方▶つくば駅A3出口の階段を上り、バスターミナル9番のりばから発着するシャトルバスをご利用ください。当日は、のりばで係員がご案内します。

シャトルバス運行時刻表

平成20年1月25日(金)のみ運行

9番のりばからご利用ください

TX快速 つくば駅 着	つくば センター 発	産総研 着	産総研 発	つくば センター 着	TX快速 つくば駅 発
9:11	9:20	9:30	9:30	9:40	
9:46	9:55	10:05	10:05	10:15	
10:15	10:25	10:35	10:35	10:45	
10:45	10:55	11:05	11:05	11:15	
11:15	11:25	11:35	11:40	11:50	12:11
11:45	11:55	12:05	12:10	12:20	12:41
12:15	12:25	12:35	12:40	12:50	13:11
13:45	13:55	14:05	14:10	14:20	14:41
14:15	14:25	14:35	14:40	14:50	15:11
14:45	14:55	15:05	15:10	15:20	15:41
15:15	15:25	15:35	15:40	15:50	16:11
15:45	15:55	16:05	16:10	16:20	16:41
16:15	16:25	16:35	16:50	17:00	17:09
16:45	17:00	17:00	17:30	17:30	17:40
	17:40	17:50	17:55	18:05	18:19
	18:05	18:15	18:20	18:30	18:39
	18:30	18:40	19:00	19:10	19:20
	19:10	19:20	19:30	19:40	19:57

ご来訪の皆様へ

- ・駐車場が限られているため、来訪の際は極力、公共交通機関及び特別シャトルバス(つくばセンターバスターミナル～産総研)をご利用いただきますよう、お願いいたします。
- ・お車でご来訪の際には、正面から入構してください。